

広報



ま つ ぎ き

2012
(平成24年)

2

No.573

祝第64回松崎町成人式



1月8日(日) 成人式

祝 第64回 松崎町成人式

はたちの門出、73人が大人の仲間入り

1月8日(日)、第64回松崎町成人式が、環境センター文化ホールで開催されました。

式には、今年新たに大人の仲間入りをした松崎町の新成人73人(男子35人、女子38人)のうち、64人が出席しました。式は「式典」と「はたち祭」の2部構成で行われ、新成人たちは、多くの関係者に見守られながら、成人として新たな第一歩を踏み出しました。



宣誓する平馬さんと齋藤さん

新成人が生まれた年には、アルペールビル冬季五輪が開催されました。国内では、S MAPが歌手デビューし、カルピスウォーターが発売されました。町内では、花の三聖苑がオープンしました。

式典では、新成人を代表して、平馬光二郎さん(江奈)と齋藤果重さん(岩地)が、「松崎町民として生まれ育った誇りを持ち、自分たちの手で未来を切り開いていくことを誓います。」と力強く宣誓しました。

はたち祭では、昌空館空手道場の演武やふるさとクイズ、伊豆松崎牛原太鼓の演奏が行われ、新成人の門出をお祝いしました。

【問合せ】
教育委員会(42) 3971



君が代を伴奏する新成人藤井さん(那賀)



受付は中学生ボランティアがお手伝い



ふるさとクイズに挑戦



会場のあちこちで記念撮影



伊豆松崎牛原太鼓の演奏



昌空館空手の演武

防火・防災の誓い新たに

松崎町消防団 出初式

1月4日（水）、新春恒例の松崎町消防団出初式が強風のため、会場を環境センター文化ホールに変更して行われ、消防団員201人が参加しました。

式典では、中村団長が「東日本震災を教訓に、予想される東海地震に備え、さらなる体制整備の必要性を感じた。少子高齢化等により消防団員の確保が困難な状況にあるな

ど、消防団を取り巻く環境は一段と厳しさを増しているが、地域住民の生命・身体・財産を災害から守るといふ、消防団に課せられた本来の使命を改めてかみしめながら、活動強化に取り組みたい。」と訓示を述べ、地域防災への誓いを新たにしました。



那賀川での一斉放水

その他、永年にわたって消防防災活動に貢献している団員や退団役員に対する表彰が行われました。さらに、平成23年4月26日に那賀地区で発生した火災において、区民による消火活動により、火災の拡大を防いだことに対し、齋藤町長から那賀区へ感謝状が贈られました。

式典終了後には、ラッパ隊を先頭に消防団員、消防車両18台による町内パレードと那賀川で一斉放水が行われました。



表彰を受ける中村団長

表彰

（抜粋・敬称略）

静岡県消防協会会長表彰	
特別功績章（30年勤続功労章）	本部 団長 中村 一夫
特別功労章（20年勤続功労章）	5・3 団員 糸川 成人
5・4 部長 加賀 延明	
功労章（15年勤続功労章）	
1・1 団員 藤井 祥治	
1・2 副分団長 石田 和也	
2・2 団員 山田 雄介	
3・1 副分団長 土屋 孝弘	
3・2 部長 船津 健一	
3・2 団員 渡辺 篤之	
3・3 部長 大石 照彦	

4・1 部長 山本 孝之	
5・3 副分団長 佐藤 清岳	
5・3 団員 田口 文人	
5・4 班長 佐藤 伸一	
10年勤続功労章	
本部 部長 山崎 聖仁	
1・2 団員 佐藤 友康	
2・1 団員 土田 克之	
2・2 班長 山田 信介	
5・1 班長 山本 慶一郎	
5・1 団員 稲葉 隆二	
6・2 班長 山本 重孝	

静岡県消防協会賀茂支部会長表彰	
功績章	
1分団 分団長 中村 和行	
2分団 分団長 石田 一嘉	
4分団 分団長 鈴木 隆	

西伊豆消防団連合会長表彰	
功労章	
本部 部長 山崎 聖仁	
2・2 班長 山田 信介	
5・1 班長 山本 慶一郎	

町長感謝状	
那賀区	
3・1 班長 藤井 幹夫	
1・1 班長 石田 良	
本部 部長 関 寿男	

【問合せ】	
総務課（42）	3963

災害時の緊急情報伝達手段にNTTドコモの緊急速報「エリアメール」を導入

緊急速報「エリアメール」の導入により、町内にいるNTTドコモ携帯電話利用者に、気象庁の緊急地震速報や町からの災害・避難情報など緊急情報が一斉に配信されます。

エリアメールの受信については、月額使用料のほか通信料や情報料も含め、無料で利用できます。

【受信できる携帯電話機種】
2007年11月以降に発売されたNTTドコモの携帯電話

※一部対象外の機種があります。

※2008年以前の機種については、受信設定が必要な場合があります。

対象機種や受信設定については、NTTドコモのホームページをご覧になるかドコモショップにお問合せください。

【問合せ】	
総務課（42）	3963

那賀川水系河口周辺 治水対策委員会を再開

那賀川河口の津波対策を検討する「那賀川水系河口周辺治水対策委員会（委員21人）」が、12月6日（火）午後3時から環境センターで、平成17年6月以降、約6年ぶりに再開されました。

阿部准教授は、「東日本大震災を踏まえた今後の津波対策のあり方」という演題で、宮城県での津波対策の取り組みと、今回の東日本大震災による被害、東海地震に備えた松崎町の津波対策の現状とその課題が示されました。

津波対策講演会

委員会に先立ち、環境センター文化ホールにおいて、富士常葉大学の阿部郁男准教授と静岡大学の原田賢治准教授をお招きして津波対策講演会を開催しました。講演会には委員の方をはじめ、約100人が聴講しました。



津波対策講演会

講演要旨

○今後の津波対策のポイントとして、想定はあくまでも共通の目安であり、想定よりも小さな津波で被害が出ない町づくり、想定より大きな津波ではいかに時間を稼ぐかが重要で、施設による防御と想定を超えたときのシナリオを準備することが必要である。

○現状の那賀川河口では小さな津波でも浸水被害が発生するため、水門か河川堤防を整備し、小さな津波なら被害防止、大きな津波では時間を稼ぐ対策が必要である。

原田准教授は、「津波対策におけるソフト対策の改善方策と課題」という演題で、講演されました。

松崎町における平成17年度以降の津波対策

年度	内容								
平成17年度	情報伝達に関する内容 ・浸水区域表示（50箇所）の設置								
平成18年度	津波の被害想定に関する内容 ・津波シミュレーションの作成 ・住民説明会の開催								
平成19年度	情報伝達に関する内容 ・津波ハザードマップの配布 ・那賀川河口津波対策に係る懇談会の開催（町内11地区を対象）								
平成20年度	ハードに関する内容 ・南川水門完成（県工事）								
平成22年度	情報伝達に関する内容 ・Jアラート（全国瞬時警報システム）整備								
平成23年度	情報伝達に関する内容 ・公共施設等への海拔表示の追加 ・防災ラジオ（1,800台）の整備	避難行動に関する内容 ・地区避難路の整備に着手 ※スロープ、手すりの設置、登り口の改良 ・津波避難訓練対象区域の拡大 ・訓練終了後の意見交換会の開催（18地区）		避難場所に関する内容 ・小中学校、環境センター屋上への手すりの整備		避難後に関する内容 ・広域避難地への発電機の配備（5箇所×2台） ・小中学校への食糧、毛布の配備		ハードに関する内容 ・松崎地区浸水対策工事発注（平成28年度完成予定） ・通常時における陸間の閉鎖を依頼 ・松崎海岸防潮堤への階段設置（2箇所）	
避難行動に関する内容 ・地区避難路の整備に着手 ※スロープ、手すりの設置、登り口の改良 ・津波避難訓練対象区域の拡大 ・訓練終了後の意見交換会の開催（18地区）									
避難場所に関する内容 ・小中学校、環境センター屋上への手すりの整備									
避難後に関する内容 ・広域避難地への発電機の配備（5箇所×2台） ・小中学校への食糧、毛布の配備									
ハードに関する内容 ・松崎地区浸水対策工事発注（平成28年度完成予定） ・通常時における陸間の閉鎖を依頼 ・松崎海岸防潮堤への階段設置（2箇所）									

講演要旨

○阪神淡路大震災では家屋の倒壊や火災による死者が多かったが、東日本大震災では津波による死者が多かったことから分かるように、地震によってその被害は違いがある。

○津波に対して備えるということは、ハード対策とソフト対策の両方を考え、互いに補いながら被害軽減を目指す必要がある。ハード対策は時間と費用がかかり一定の線までは効果があるが、津波が乗り越えたらどうするかということを考えた町づくりが必要である。

○東日本大震災では、地震発生から津波到達まで時間があつたが、東海地震では地震発生から数分で津波が到達するの

- ですぐに逃げなければいけない。
- 一 想定を信じるな
 - 二 その状況下で最善の避難行動をとれ
 - 三 率先避難者たれ

那賀川水系河口周辺 治水対策委員会

委員会では、齋藤町長から「前回、平成17年までのこの委員会では、水門建設について話し合っていたのだが、賛否両論という結果に終わっていた。東日本大震災を踏まえ、町民の皆様の関心も高まっていることから、再度委員会を立ち上げ、那賀川河口の津波対策をどうしていくべきか、水門建設だけでなく、ソフト、ハードの両面から話しあつて

いた、きたい。」と挨拶がありました。

その後、委員長に指出巖氏（区長代表）、副委員長に石田博之氏（那賀川漁協組合長）が選任されました。

議事では、事務局から「松崎町におけるこれまでの津波対策の取り組み」、「避難訓練のアンケート結果を踏まえたソフト対策の課題」、「ハード対策の整備状況と課題」について説明しました。委員からは、「水門が造られた際の生態系への影響等のデータを示してほしい」「震災直後のアンケートを判断材料にするのは危険ではないか」などの意見が出されました。

【問合せ】

産業建設課（42） 3965

伊豆半島ジオパーク 松崎町内のジオサイト

ジオパークは、「大地の公園」という意味で、地球活動の遺産を主な見所とする自然公園です。

伊豆地域の13市町では、昨年「伊豆半島ジオパーク推進協議会」を設立し、伊豆半島ジオパークの実現に向けたさまざまな取り組みを行い、世界ジオパークの認定を目指しています。

伊豆半島ジオパークでは、伊豆半島が、南洋にあった海底火山や火山島の時代から、約60万年前に本州に衝突して、半島の形になった大事件を通じて、現在も続く火山活動や地殻変動まで、さまざまな時代の活動でできた大地を知り、これらの恵みを楽しむことができます。

町内には、松崎・桜田地区や岩地・石部・雲見地区、池代・長九郎山地区に見学場所となるジオサイトがあります。なかでも海底火山の特徴が見られる場所には、「弁天島」

「室岩洞」「烏帽子山・千貫門」があります。

弁天島

弁天島は、かつて巨鯛島といわれ、橋を渡って往来した小島でしたが、昭和42年の河口工事により、陸続きとなりました。

99段の石段を登った頂上には、巖島神社があり、市杵島姫命（ひめのみこと）が祭られ、「弁天さん」として信仰されています。

また、ここには、ウバメガシの群生があり、町指定天然記念物になっています。

弁天島では、海底に流れ出した溶岩が海水により急冷され、割れた破片となって固まったハイアロクロスタイト（水中自破碎岩）といわれる地層を見ることができません。

この地層に含まれる礫は、角ばった形状のものが多く、同様の海底溶岩流は、岩地、石部、雲見付近でも見ることができます。



弁天島

室岩洞

松崎地区から三浦地区を結ぶ国道136号線沿いにある室岩洞は、室町時代から凝灰岩（火山灰が積もってできた石）を切り出していたと伝えられる石切り場跡です。

洞内には、石を運び出した跡や手掘りのノミの跡、地下水の溜まった石室跡が残っています。

内部をめぐる180分の遊歩道には、手すりや照明、順路標が設けられるとともに、作業風景が人形により再現されています（照明は、午前8時30分から午後4時30分まで）。



室岩洞

烏帽子山・千貫門

海中に烏帽子を置いたようにそびえる雲見の烏帽子山は、標高163mあり、428段の石段を登った山頂には、磐長姫命（いわたひめのみこと）を祭る浅間神社があります。

また、千貫門は、浅間崎の南海上に、ひとときわ高くそそり立つ高さ約30mの巨岩で、中央部に高さ約15m、幅約10mほどの浸食による穴があります。「海の鳥居」とも呼ぶこの海蝕洞門を、浅間神社の門に見立てて「浅間門」といいますが、周辺の奇勝とともに「見る価値が千貫にも値する」という意味から、その名がつけられています。

雲見の烏帽子山は、かつて海底火山にマグマを供給した岩脈群（火山の根）が、約60万年前に本州に衝突したことに伴い隆起したものです。また、千貫門は、火山の根が波に浸食されて、穴が造られたものです。

現在、観光協会では、毎週土・日曜日、祝日（7・8月を除く）に松崎新港を出発し、高速クルーザーで海からジオサイトを巡るジオクルーズを行っています（予約制）。



烏帽子山・千貫門

【問合せ】

企画観光課（42） 3964

確定申告会場のお知らせ

1月1日現在、松崎町に住んでいる人で、確定申告（所得税の申告）が必要な方は、3月15日までに申告と所得税の納税をお願いします。

確定申告会場

道の駅・開国下田みなと（ベイ・ステージ下田）

2階特別展示室

【期間】

2月16日（木）～3月15日（木）※土日を除く。

【時間】

午前9時～午後5時

※この期間は、税務署内に確定申告会場を設けていません。また、会場では、電子申告（e-Tax）による申告相談を行っています。税務署から送られたハガキまたは昨年申告時にお渡しした緑色の封筒をお持ちの方はご持参ください。

確定申告相談会場（出張相談）

【場所】

環境センター2階研修室

【日時】

①2月24日（金）

②3月8日（木）

※①では、無料税務相談もを行います。

【時間】

①午前9時～正午

午後1時～午後3時30分

②午前9時～午前11時30分

午後1時～午後3時30分

その他

○贈与税の申告と納税の期限は3月15日（木）です。

○消費税の申告と納税の期限は4月2日（月）です。

○譲渡所得（株式および土地・建物等の売却による所得）および贈与税の申告相談は、道の駅・開国下田みなと（ベイ・ステージ下田）でのみ行っています。

○下田税務署（22）0185

【問合せ】
下田税務署（22）0185

【問合せ】
山田 茂樹

ストップ！悪質商法被害

あなたも賢い消費者に①

催眠商法（SF商法）

近年、催眠商法による被害が再び多くなってきています。催眠商法の典型的な手口は、洗剤などの商品をプレゼントするといった空き店舗を利用した会場に高齢者等をおびき出し、閉鎖的な空間で、怪しげな実験や検査まがいのことをやり、冷静に判断する機会

を与えずに、医療効果があるなどとして高額な寝具や健康食品などを購入させるといったものです。

このような被害に遭わないためには、商品をプレゼントするなどといった誘いに安易に乗らないことです。

もしも、被害に遭った場合は役場などに早期相談をするようにしてください。

（文と絵）

司法書士 山田 茂樹



【問合せ】
企画観光課（42）3964

松崎文芸

— 短歌 —

ハート型の菩提樹の葉をもらひたり

尊きものをいただく思ひに

逆光の夕日のなかにねこじやらし

かすかにゆれて輝きあへり

八枚の障子に映るばらの影の濃き日

うすき日われも包まる

表札は亡父が書きしもの四十五年の

くらしを見つつ薄れきてをり

部屋の絵の向日葵はづして換へてみる

「かんかんからす」は秋の気配す

木犀の香りあふれる里のみち

身体の芯までそまりてゐたり

太鼓打つ子らのかけ声高くして

夕陽の沈む浜辺にひびく

定置網がこの地にのればよしとする

ララララララ残ればいいさ

岡村 芳子

高橋 崇美

堀岡 洋子

山本 智恵子

細田 光代

土屋 君子

杉山 安紀子

高橋 百代

ふるさと納税へのご協力ありがとうございました

岩地で開催されるシーカヤックマラソンや、石部の棚田オーナー制度に毎年参加されている下記の方から松崎町を応援したいなどの理由から納税をしていただきました。

○ 小原 弘道 様（東京都在住）
金額 5万円

平成23年度（平成23年4月1日～）は、8件、2,374,000円の納税をしていただきました。

ありがとうございました。

～まちのできごと～

1/2 乗り初め（雲見海岸）



雲見海岸では、今年1年の豊漁などを祈願して、乗り初めが行われました。海岸に組まれたやぐらから餅やミカン、お菓子などが大量にまかれ、多くの行楽客で賑わいました。

1/6 「日本で最も美しい村」連合加盟へ向けた職員研修会



「日本で最も美しい村」連合への加盟に向けて、職員の情報共有と理解を深めるため、同連合のサポーター会員として活動されている町出身の高橋幸民さんを講師に、研修会が行われました。

1月中旬 さいの神作り・どんど焼き



町内各所では、1月上旬に竹などで組まれたさいの神が作られました。どんど焼きでは、さいの神に正月飾りなどを飾り付け、燃やすことによって無病息災などを祈願しました。

1/18 ポンカン品評会



環境センターでは、ポンカンの特産品として振興することを目的に品評会が行われました。出品された38点について、審査が行われ、櫻田の清水静子さんが金賞に輝きました。

耕作放棄地をハーブ園へ

町民の皆様もご存知のとおり、後継者不足や農業従事者の高齢化などを原因に町内には、約12㍻の耕作放棄地があります。

耕作放棄地は、雑草や雑木が繁殖し、美しい農村景観を損なうだけでなく、病害虫の発生源や有害鳥獣の棲みかとなつてしまします。

町では、こうした状況を解消するため、新規就農者への支援制度などを設け、耕作放棄地解消へ取り組んでいます。

こうした状況の中、三島信用金庫さんの紹介で三島市の落合ハーブ園さんとお話する機会がありました。

この会社は、社会貢献事業として、遊休農地や耕作放棄地をハーブ生産農場として活用するプロジェクトを推進しています。

町では、今後、落合ハーブ園さんの技術指導を受けながら、道の駅花の三聖苑付近の耕作放棄地を活用し、ハーブ栽培に取り組みたいと考えています。

現在計画しているハーブ栽培は、ただハーブを育て、出荷するという1次産業だけではなく、ハーブの収穫体験や、加工体験、ハーブを食材とした料理メニューの開発を盛り込むことにより、6次産業化を目指したいと思っています。

このハーブ栽培により、町内約12㍻の耕作放棄地の解消と、特産品開発、6次産業化による雇用の促進が見込めます。

今回の試みを、「全町まるごとふるさと自然体験学校」の一部を担うものとして、早期実現を目指します。

松崎町長
齋藤 文彦

町長室からこんにちは ②6

町の人口と世帯

(平成23年12月31日現在)
()内は前月比

総人口	7,826人	(-13人)
男	3,701人	(-4人)
女	4,125人	(-9人)
世帯数	3,110戸	(-1戸)
転入	6人	転出 8人
出生	0人	死亡 11人

町の交通事故

平成23年12月発生分
()内は前年同月比

人身事故	2件	(+2)
物損事故	9件	(-2)
死者	0人	(±0)
傷者	2人	(+2)

戸籍だより (12月届出分)

おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
小杉原	佐藤光雄	90	一 藏
北区	玉井直樹	55	淑 江
江奈3	大乘富美枝	104	恒 彦
江奈2	森 萬壽雄	83	敏
江奈1	吉田和枝	84	杉山美由紀
那賀	山田あい子	86	慎 市

地区	氏名	年齢	届出人
北区	玉井すゞ彥	86	淑 江
八木山	田口利夫	80	やよひ
江奈4	石田とく	91	幸 弘
江奈2	土田 忠	90	時 和
北区	斎藤てる	90	齋藤嘉啓

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

保健師だより

健診結果が気になりますか？

特定健診の結果が届き、結果をみただけあまり良くない、生活習慣を改善したいとは思いますが、今のところは健康だし、なかなかできないとあきらめていませんか。また、「そんなに食べていないのに太ってきた、血糖値が上がってきた」という方は、食べた量だけでなく、食べるタイミングが重要であることを知っていますか。

欠食や、夜遅い時間の飲食は、内臓脂肪をためやすく肥満の原因になります。また朝の血糖値が高くなり糖尿病の原因にもなります。

おすすめの工夫としては、①空腹になりすぎないように、夕方に軽くおにぎりなどを食べておくなどして、遅い時間にたくさん食べないようにする。②食べ過ぎを防ぐために、スープ類や温かいお茶を飲み、水分で空腹を紛らわすようにする。③まず野菜から食べる。④夕食は軽めの料理(野菜や魚中心)にする等があります。

また、ラーメンとチャーハンなどの炭水化物の重ね食いは、食後の血糖値を上げるので要注意です。主食の量を決めて、野菜料理や低カロリーの料理で満腹感を味わう習慣をつけていきましょう。

姉妹都市通信

安曇中学校音楽部

松本市役所安曇支所(旧役場のすぐ近くには、安曇中学校があります。この安曇中学校は、全校生徒数が19人と少ないため小学校との併設校で、部活動も男子バスケットボール、女子バドミントンが中心でした。

しかし、使われないまま音楽室に置いてあったフルートを何人かの生徒が見つけて、「吹いてみたい」と話したのをきっかけに、フルートに特化した音楽部を平成19年に結成しました。

3年ほど前から東日本大会や中部日本大会などに長野県の代表として出場し、個人や重奏で表彰を受けるまでになりました。

昨年の10月には、「文化祭やコンクールだけでなく、よ



上高地温泉ホテルでの演奏

(安曇支所 奥原一郎)